



Mini PC PN65 Series

ユーザーマニュアル



J22651

初版 V1

2024 年 4 月

バックアップの目的で利用する場合を除き、本書に記載されているハードウェア・ソフトウェアを含む、全ての内容は、ASUSTeK Computer Inc. (ASUS)の文書による許可なく、編集、転載、引用、放送、複写、検索システムへの登録、他言語への翻訳などを行うことはできません。

ASUSは、本マニュアルについて、明示の有無にかかわらず、いかなる保証も行いません。ASUSの責任者、従業員、代理人は、本書の記述や本製品に起因するいかなる損害（利益の損失、ビジネスチャンスの遺失、データの損失、業務の中断などを含む）に対して、その可能性を事前に指摘したかどうかに関りなく、責任を負いません。

本マニュアルに記載の製品名及び企業名は、登録商標や著作物として登録されている場合がありますが、本書では、識別、説明、及びユーザーの便宜を図るために使用しており、これらの権利を侵害する意図はありません。

本書の仕様や情報は、個人の使用目的にのみ提供するものです。また、内容は予告なしに変更されることがあり、この変更についてASUSはいかなる責任も負いません。本書およびハードウェア、ソフトウェアに関する不正確な内容についてASUSは責任を負いません。

Copyright © 2024 ASUSTeK Computer, Inc. All Rights Reserved.

この責任制限はASUSの、或は他の責任の不履行により、ユーザーがASUSから損害賠償を受ける権利が生じた場合に発生します。

このようなケースが発生した場合は、ユーザーのASUSに損害賠償を請求する権利の有無にかかわらず、ASUSは肉体的損害（死亡したケースを含む）と不動産及び有形動産への損害のみに賠償責任を負います。或は、それぞれの製品の記載された協定価格を限度とし、「Warranty Statement」のもとに生じる法的義務の不作為または不履行に起因するいかなる実害と直接的な被害のみに対して賠償責任を負います。

ASUSは「Warranty Statement」に基づき、不法行為または侵害行為が発生した場合と、契約に基づく損失や損害が生じた場合及びその主張に対してのみ賠償し、責任を負います。

この責任制限は、ASUSの供給者または販売代理店にも適用されます。賠償の際は、ASUSとその供給者及び購入した販売代理店を一集合体としてその限度額を定めており、その限度額に応じた賠償が行われます。

以下のケースに対しては、ASUSとその供給者及び販売代理店がその可能性を指摘されている場合においても、ASUSはいかなる賠償及び保証を行いません。

- (1) ユーザーが第三者から請求されている申し立て
- (2) ユーザーの個人情報やデータの損失
- (3) 特殊、偶発的、或は間接的な損害、または貯蓄や諸利益を含むあらゆる結果的な経済的損害

マルチ言語サポートサイトを開設しました。下のリンクで画面右上の「Global/English」を「Japan/日本語」に選択してください。

<https://www.asus.com/jp/support/>

もくじ

このマニュアルについて	5
このマニュアルの表記について	6
パッケージの内容	7

本機の概要

各部の名称と機能	10
前面	10
左側	12
右側	13
背面	14

本機を使用する

使用の手引き	20
本機に付属のACアダプターを接続する	20
手順	22
USBキーボード/マウスを接続する	25
電源をオンにする	26
本機の電源をオフにする	27
スリープ状態にする	27
BIOS Setup	27
デフォルトのBIOS設定を読み込む	28

本機のアップグレード

底面カバーの取り外し	31
底面カバーを元に戻す	33
メモリモジュールの取り付け方法	34
2.5インチHDD/SSDを取り付ける	35
M.2 SSDを取り付ける	37
ワイヤレスカードを取り付ける	40

もくじ

TPM (トラステッド プラットフォーム モジュール)

TPM (トラステッド プラットフォーム モジュール) について	44
--	----

付録

安全に関する情報	46
本機をセットアップする	47
使用上の注意事項	47
ご注意	49
電気・電子機器に含有される化学物質の表示について	49
Regulatory notices	50
サービスとサポート	56

このマニュアルについて

このマニュアルには本機のハードウェアとソフトウェアについての説明が記載されており、以下のChapter から構成されています：

Chapter 1: 本機の概要

本機のハードウェアコンポーネントについての説明が記載されています。

Chapter 2: 本機を使用する

本機の使用方法についての説明が記載されています。

Chapter 3: 本機のアップグレード

メモリーやワイヤレスデバイス、HDD/SSDドライブのアップグレード等に関する説明が記載されています。

Chapter 4: TPM (トラステッド プラットフォーム モジュール)

本章では、TPM (トラステッド プラットフォーム モジュール) オプションに関する情報を提供します。

付録

製品の規格や海外の法令についての説明が記載されています。

このマニュアルの表記について

本製品を正しくお取り扱いいただくため、以下の表記をご参照ください。

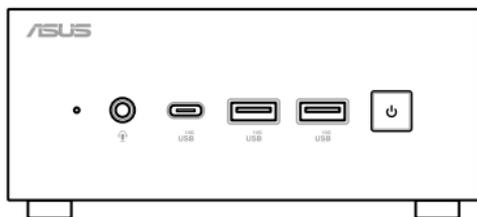
重要!作業を完了するために従わなければならない指示です。

注意:作業を完了するためのヒント等の追加情報です。

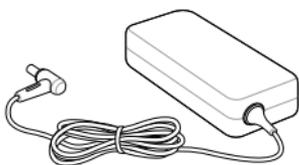
警告!作業を完了する際、人体への危険を避けるため、また本機のコンポーネントへの損害、本機内のデータの消失を避けるために、必ず従わなければならない指示です。

パッケージの内容

製品パッケージに以下のものが揃っていることをご確認ください



ASUS Mini PC PN Series



ACアダプター*



電源コード*



取扱説明書

注意:

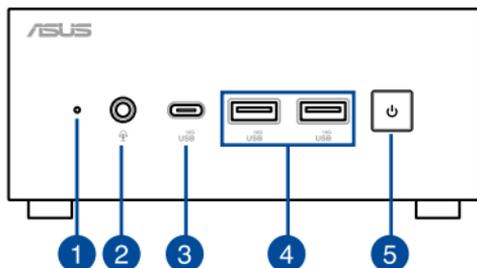
- 最新かつ正確な製品仕様書は、<https://www.asus.com/jp/>からダウンロードできます。
 - 製品および付属品の画像は、説明用のイメージです。実際の外観と仕様は、モデルによって異なる場合があります。
 - *付属のACアダプターは、モデルや販売国(地域)によって異なる場合があります。
 - 付属品の内容はモデルにより異なる場合があります。付属品の詳細については、各ユーザーマニュアルをご参照ください。
 - 本体、製品付属のキーボード、マウスは通常のご使用条件で使用し不具合が発生した場合、保証期間内であれば無料で修理・交換致します(その他付属品・ディスク等は保証適用外です)。なお、保証を受けるには保証書をASUSのコールセンターまでご送付いただく必要があります。
-

1

本機の概要

各部の名称と機能

前面



1



トランクステータスインジケータ

このインジケータは、ミニPCの起動の進行状況を視覚的に示し、起動の問題を診断するのに役立ちます。

2



ヘッドフォン/ヘッドセット/マイクジャック

スピーカーやヘッドホンを接続し、本機のオーディオ信号を出力します。ヘッドセットやマイクを接続することも可能です。

3

**10G
USB**

USB 3.2 Gen 2 Type-C® ポート

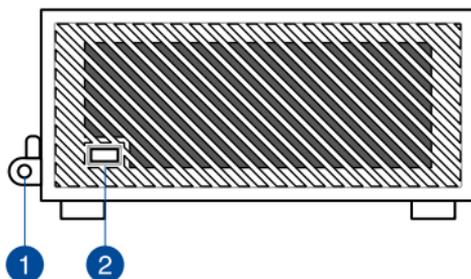
この USB 3.2 Gen 2 Type-C® ポートは次を提供します:

- USB 3.2 Gen 2 デバイス向けに最大 10 Gbit/s の転送速度。
- USB 3.1およびUSB 2.0との下位互換性があります。
- 最大5V / 3A出力のUSB電力供給。

- 4 ^{10G}
USB **USB 3.2 Gen 2 ポート**
10 Gbpsのデータ転送速度を提供します。

- 5  **電源ボタン**
本機の電源のオン/オフを切り替えます。また、設定により本機をスリープに移行することができます。電源ボタンを約4秒押すと強制終了することができます。

左側



1

パッドロックリング

このリングを使用して標準パッドロックを取り付けて、Mini PC が不正に分解されることを防止します。

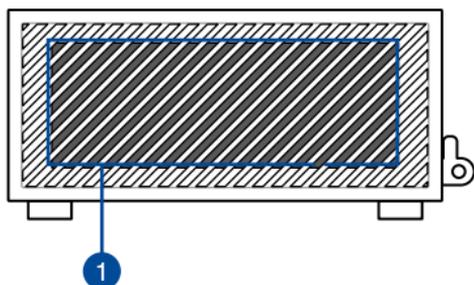
注意:パッドロックは別途お買い求めください。

2

Kensington® セキュリティスロット

The Kensington®互換セキュリティ製品と併用して、本機を固定することができます。

右側



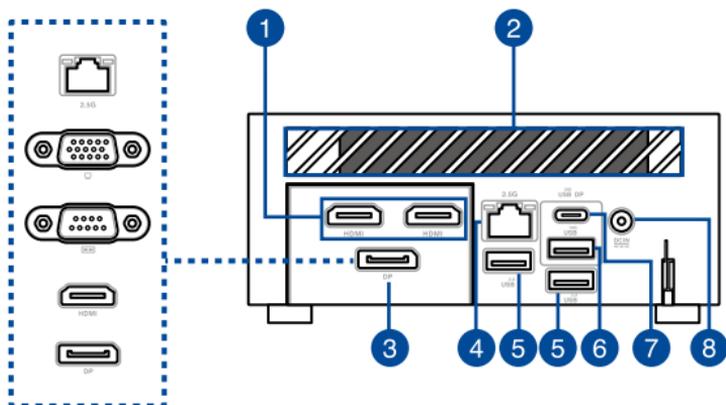
1

通気孔 (吸気口)

通気孔により本体から熱を逃がします。

重要!通気孔からは高温の空気が排気されます。故障や事故の原因となりますので、人体、紙、本、衣類、ケーブルなどを密接し塞がないようにしてください。

背面



1 HDMI HDMI ポート

液晶TVやディスプレイやフルHDデバイスをサポートしています。より高画質で大きな画面での映像が楽しめます。

注意：

- 左の HDMI ポートは CEC (コンシューマー・エレクトロニクス・コントロール) に対応します。リモートコントロールで制御したい CEC 対応デバイスがこのポートに接続して、デバイスの HDMI-CEC が有効になっていることを確認します。
- このポートだけをディスプレイ出力ソースとして使用する場合は、このポートは最大 4096 x 2160 @60Hz の解像度に対応します。解像度は、ケーブル配線と出力デバイスの影響を受けることもあります。

2

通気孔 (排気口)

通気孔から内部の温まった空気を外部に排出し、本機の温度上昇を防ぎます。

重要!通気孔からは高温の空気が排気されます。故障や事故の原因となりますので、人体、紙、本、衣類、ケーブルなどを密接し塞がないようにしてください。

3

カスタマイズポート

このポートはモデルにより異なり、次のようなオプションで構成されます。

注意:このポートはモデルによって異なることがあります。

2.5G LAN ポート

8 ピン RJ-45 LAN ポートは、ローカルネットワークへの 10/100/1000/2500Mbps 接続用の標準イーサネットケーブルに対応します。



VGA ポート

本機を外付けディスプレイに接続します。

注意:このポートだけをディスプレイ出力ソースとして使用する場合は、このポートは最大 1920 x 1200 @60Hz の解像度に対応します。解像度は、ケーブル配線と出力デバイスの影響を受けることもあります。



シリアル (COM) コネクタ

この9ピンコネクタには、マウスやモデム、プリンター等のシリアルデバイスを接続します。

HDMI HDMI ポート

液晶TVやディスプレイやフルHDデバイスをサポートしています。より高画質で大きな画面での映像が楽しめます。

注意:このポートだけをディスプレイ出力ソースとして使用する場合は、このポートは最大 4096 x 2160 @60Hz の解像度に対応します。解像度は、ケーブル配線と出力デバイスの影響を受けることもあります。

DP DisplayPort

本機を外付けディスプレイに接続します。

注意:このポートだけをディスプレイ出力ソースとして使用する場合は、このポートは最大 5120 x 2160 @60Hz の解像度に対応します。解像度は、ケーブル配線と出力デバイスの影響を受けることもあります。

4 2.5G LAN ポート

8ピン RJ-45 LAN ポートは、ローカルネットワークへの 10/100/1000/2500Mbps 接続用の標準イーサネットケーブルに対応します。

5 ^{2.0}USB USB 2.0ポート

USB 2.0対応のキーボードやマウス、カメラ、ハードディスク等のデバイスを接続することができます。

- ⑥ ^{10G} USB **USB 3.2 Gen 2 ポート**
10 Gbpsのデータ転送速度を提供します。

- ⑦ ^{10G} USB DP **USB 3.2 Gen 2 Type-C® / DisplayPort / 電力 (DC) 入力
コンボポート**

本USB Type-C®(ユニバーサルシリアルバスー)ポートは以下を提供します。

- 最大10Gbpsの転送速度。
- 出力20V/5Aに準拠した電力供給の外部デバイスに接続された場合のDC入力電源に対応します。
- 最大5V / 3A出力のUSB電力供給。
- DisplayPort 1.4をサポートします。USB Type-C®アダプターで、本機と外付けディスプレイを接続します。

注意:このポートだけをディスプレイ出力ソースとして使用する場合は、このポートは最大 5120 x 2160 @60Hz の解像度に対応します。解像度は、ケーブル配線と出力デバイスの影響を受けることもあります。

小心!

- USB 3.2 Gen 2 Type-Cポートを電源 (DC) 入力ポートとして使用する場合は、20 V / 5 A PDしか対応しないため、20 V / 5 A未満のデバイスに接続しないでください。本機の電源を入れる際に問題が発生する恐れがあります。
 - USB 3.2 Gen 2 Type-C® ポートを電源 (DC) 入力ポートとして使用する場合は、電源入力ポートからケーブルを外してください。
 - USB 3.2 Gen 2 Type-C® ポートと電源入力ポートを切り替える際は、本機の電源がオフになっていることをご確認ください。
-

電源入力

付属の AC アダプターを接続し、本機に給電します。

付属の AC アダプターおよび／または電源コードを他の製品に使用しないでください。故障・事故の原因となります。

警告!ACアダプターは、使用中高温となることがあります。アダプターを物で覆ったり、また身体に密着させて使用しないでください。

注意:ACアダプター上の次の情報を参照してください:

120W ACアダプター: +20 V DC == 6 A, 120 W

2

本機を使用する

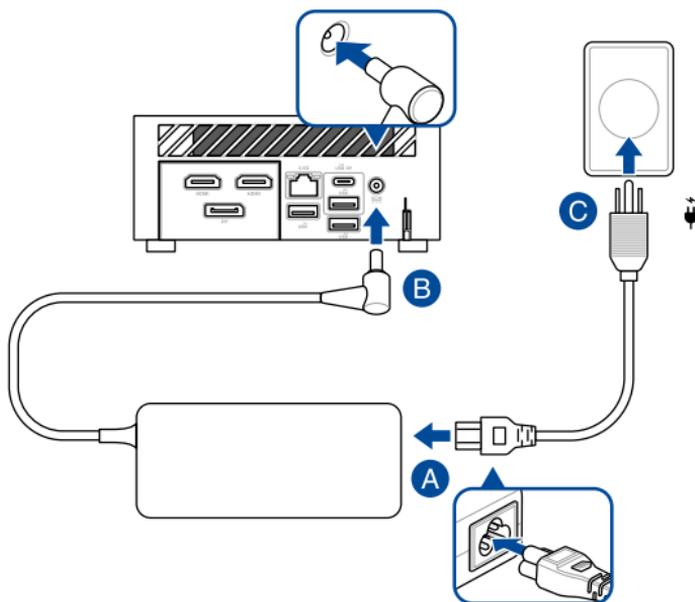
使用の手引き

本機に付属のACアダプターを接続する

手順

- A. ACアダプターに電源コードを接続します。
- B. 電源コネクターを本機の電源入力に接続します。
- C. ACアダプターを100V~240Vの電源に接続します。

注意: 国や地域、モデルにより、ACアダプターの外観は異なります。



注意:

ACアダプターはモデルや地域によって異なります。

120W ACアダプター

- 入力電圧: 100-240 Vac
 - 入力周波数: 50-60Hz
 - 定格出力電流: 6 A (120 W)
 - 定格出力電圧: 20 V
-

手順

本機にディスプレイまたはプロジェクターを接続することができます。サポートしている接続タイプは次のとおりです。

- HDMI ポート
- USB 3.2 Gen 2 Type-C® / DisplayPort / 電力 (DC) 入力コンボポート
- VGA ポート
- DisplayPort

注意:

- モデルと選択オプションに応じて、最大4台のディスプレイパネルを接続することができます*。
- 下に記載されているポートの1つを唯一のディスプレイ出力ソースとして使用すれば、次の最大解像度を提供します**:

- HDMI™ ポート
最大 4096 x 2160 @60Hz の解像度に対応します。
- USB 3.2 Gen 2 Type-C® / DisplayPort / 電力 (DC) 入力コンボポート
最大 5120 x 2160 @60Hz の解像度に対応します。
- カスタマイズポートがVGAの場合
最大 1920 x 1200 @60Hz の解像度に対応します。
- カスタマイズポートがHDMIの場合
最大 4096 x 2160 @60Hz の解像度に対応します。
- カスタマイズポートがDisplayPortの場合
最大 5120 x 2160 @60Hz の解像度に対応します。

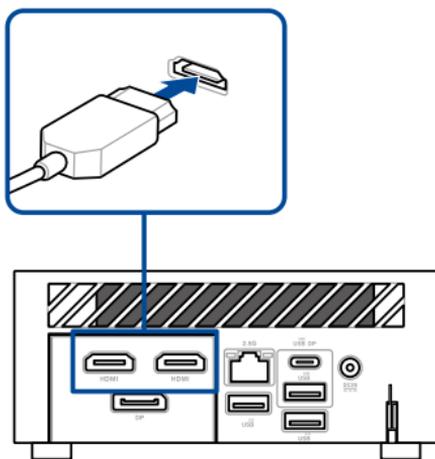
* 実際の手順や仕様はモデルにより異なる場合があります。各ポートの位置については、機能のセクションをご参照ください。

**最大解像度は、ケーブル配線と出力デバイスの影響を受けることもあります。

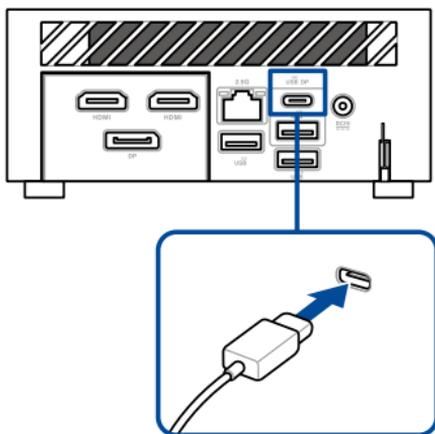
手順

HDMI™、USB Type-C®、VGA または DisplayPort ケーブルの一端を外部ディスプレイに接続し、もう一端を本機の対応するポートに接続します。

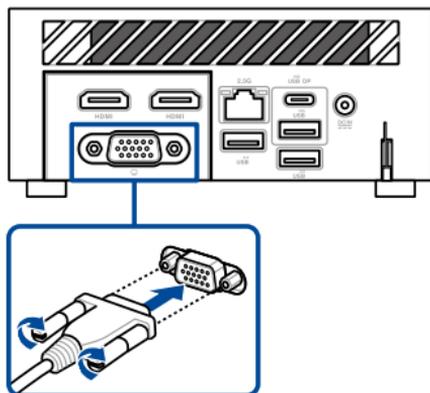
HDMIポートにディスプレイを接続



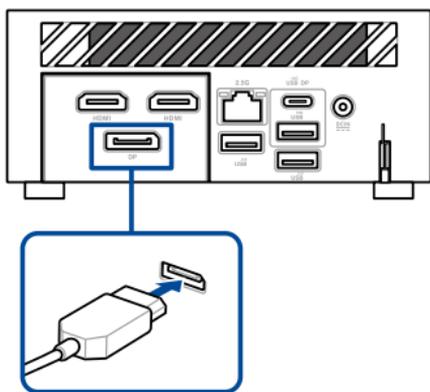
USB 3.2 Gen 2 Type-C® / DisplayPort / 電力 (DC) 入力コンボポートにディスプレイを接続



VGAポートにディスプレイを接続



DisplayPortにディスプレイを接続



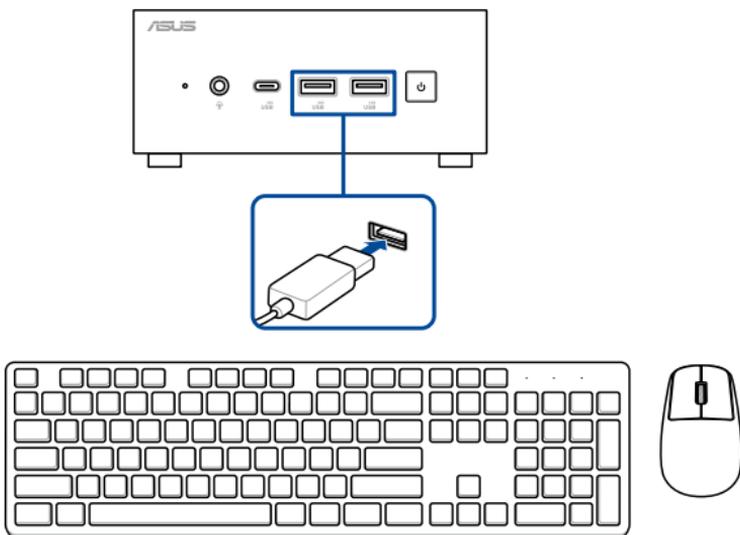
USBキーボード/マウスを接続する

本機にUSBキーボード/マウスを接続することができます。また、ワイヤレスキーボード/マウス用のUSBドングルを接続することもできます。

手順

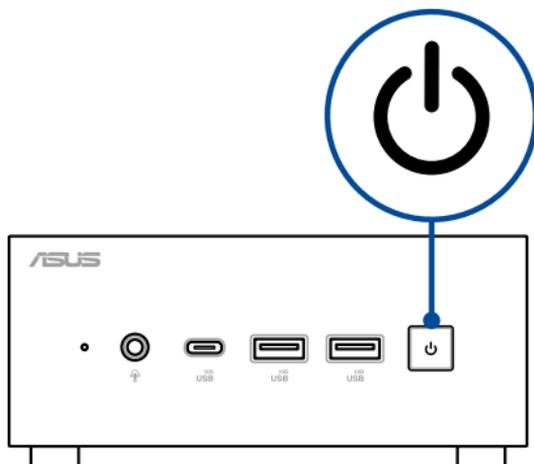
USBキーボード/マウスのケーブルを本機のUSBポートに接続します。

注意: キーボードは国や地域によって異なります。



電源をオンにする

電源ボタンを押し、電源をオンにします。



本機の電源をオフにする

本機からの応答がない場合は、電源ボタンを約4秒間押し、強制終了を行います。注意: 強制終了を行うと、アプリケーションで保存していないデータは失われる可能性があります。

スリープ状態にする

Power (電源) ボタンを1回押して Mini PC が Sleep (スリープ) モードになるように設定するには、Windows 検索ボックス内で **Control Panel** (コントロールパネル) を検索し、次に、**Hardware and Sound** (ハードウェアとサウンド) > **Power Options** (電源オプション) > **Choose what the power button does** (電源ボタンの動作を選択する) の順に進み、**When I press the power button** (電源ボタンを押したときの動作) を **Sleep** (スリープ状態) に設定します。

BIOS Setup

BIOS (Basic Input and Output System) ではシステムの起動に必要なハードウェア設定を保存することができます。

BIOSのデフォルト設定は殆どの環境で最適なパフォーマンスを実現できるように保存されています。以下の状況以外では、デフォルト設定ままで使用することをお勧めします。

- システム起動中にエラーメッセージが表示され、BIOS Setupを起動するように指示があった場合。
- BIOS設定を必要とするコンポーネントをシステムに取り付けた場合。

警告! 不適切なBIOS設定を行うと、システムが起動しない、または不安定になるといった症状が出る場合があります。設定変更の際は、専門知識を持った技術者等のアドバイスを受けることを強くお勧めします。

デフォルトのBIOS設定を読み込む

BIOSの各パラメータのデフォルト値を読み込む。

1. POST実行中に <F2> または を押してBIOS Setup を起動します。

注意:POST (Power-On Self Test) はシステム起動時に実行されるソフトウェア制御によるシステム自己診断テストです。

2. 「Exit」メニューを開きます。
3. 「Load Optimized Defaults」オプションを選択する、または <F5> を押下します。
4. 「OK」を選択し、デフォルト設定のBIOS値を読み込みます。

3

本機のアップグレード

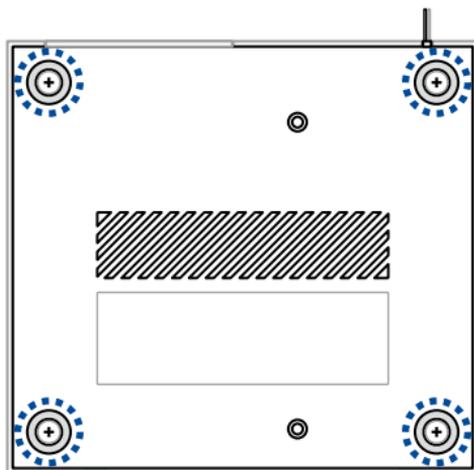
重要!

- メモリー及びワイヤレスカード、SSDの取り付け・交換は、専門家の指導の下で行うことをお勧めします。技術支援およびサポートはASUSサービスセンターにご相談ください。
 - 取り付け作業を行う前に、両手が乾いていることをご確認ください。静電気防止対策として、取り付け作業の際は、接地処理されたリストストラップを使用する、または安全に接地処理した物や金属に触れてから行なってください。
-

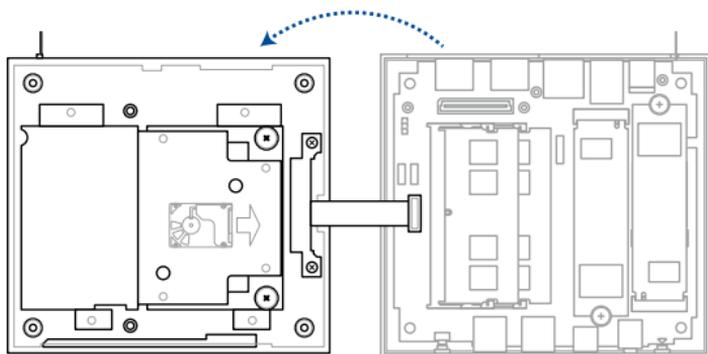
注意:本書に記載のスクリーンショットは参照用です。スロットの数、仕様はモデルにより異なる場合があります。

底面カバーの取り外し

1. 本機の電源をオフにし、すべてのケーブルと周辺機器を取り外します。
2. 上面が下になるよう、本機を平らで安定した場所に置きます。
3. 底面カバーの4本のネジを完全に緩めます。



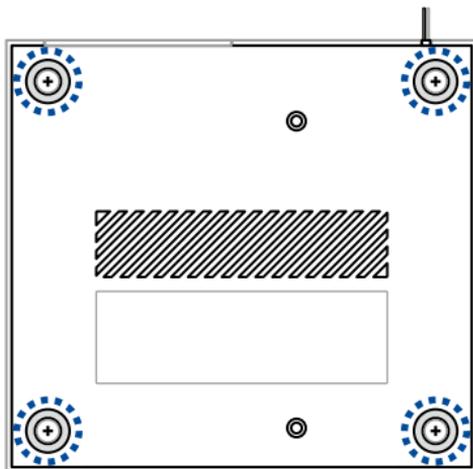
4. 2本の非脱落型ネジを互いに対角線上に置いて、ボトムカバーをシャーシから外れるまでゆっくり持ち上げて、ボトムカバーを取り外します。
5. 下部カバーを裏返し、図のようにシャーシの横に置きます。



注意:SATAケーブルは、2.5インチHDDまたはSSDがプリインストールされたモデルを購入した場合にのみ表示されます。

底面カバーを元に戻す

1. 底部カバーをシャーシに戻します。
2. 4本の(4)非脱落型ネジを締めて、ボトムカバーを固定します。

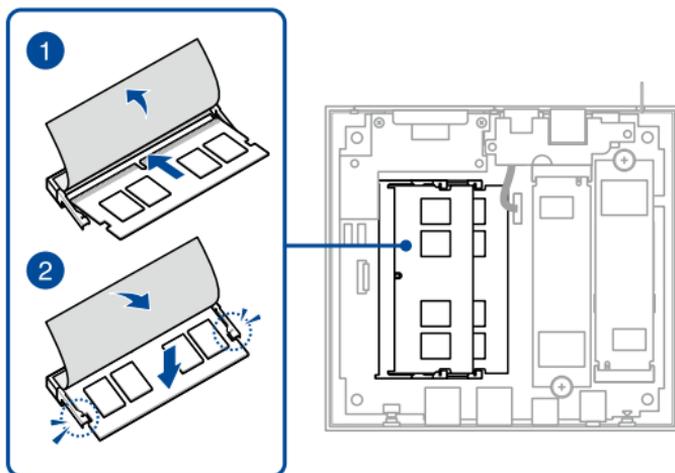


メモリモジュールの取り付け方法

本機には、SO-DIMMメモリスロットが2基搭載されており、DDR5 SO-DIMMメモリーを2枚取り付けることができます。

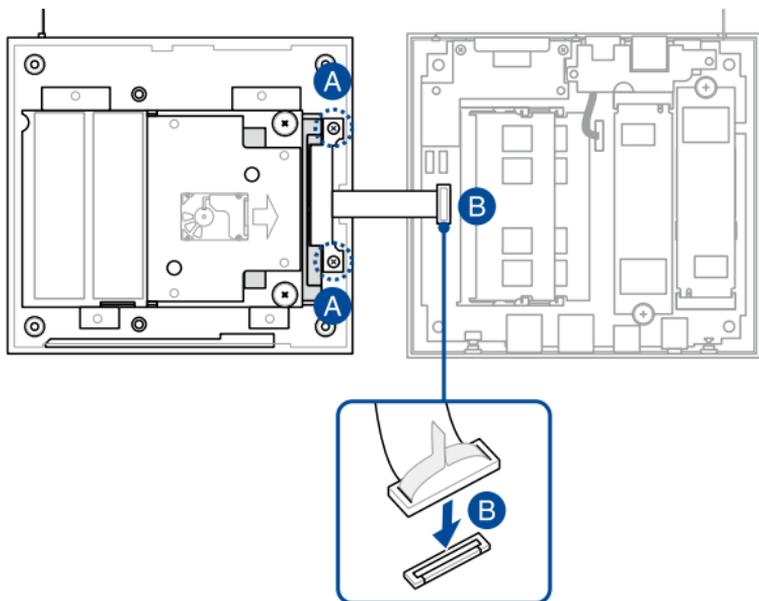
重要!互換性のあるメモリーリストについては、弊社オフィシャルサイト (<https://www.asus.com/jp/>) をご参照ください。機のDIMMスロットには、DDR5 SO-DIMMモジュール以外を取り付けることはできません。

1. シールドフォイルを裏返してメモリスロットを露出させ、メモリモジュールをスロットに合わせて挿入します。
2. メモリモジュールが所定の位置にしっかりと固定されるまで押し下げ、シールドホイルを元の位置に戻します。
3. 他のメモリーを取り付ける際も、同じ手順で行います。



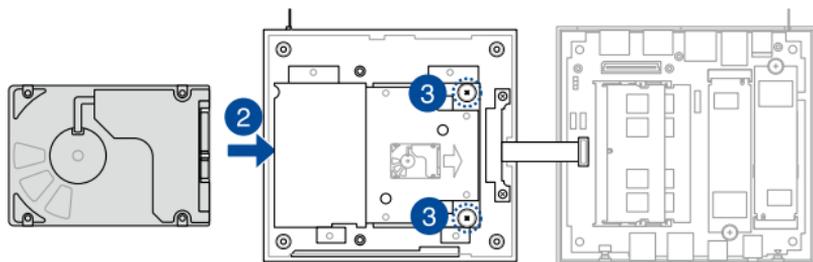
2.5インチHDD/SSDを取り付ける

1. (オプション) SATAケーブルがあらかじめ取り付けられていない場合は、2本の(2)バンドルネジ(A)で成形された端をボトムカバーに固定し、もう一方の端をマザーボード上のSATAコネクタ(B)に挿入して取り付けます。



2. 2.5インチHDDまたはSSDを手元に準備し、本機の底面カバーのストレージベイに挿入します。
3. 付属の2本の手ネジで、HDDまたはSSDを下部カバーに固定します。

重要!このデバイスは、7mmの2.5インチHDDまたはSSDのみに対応しています。

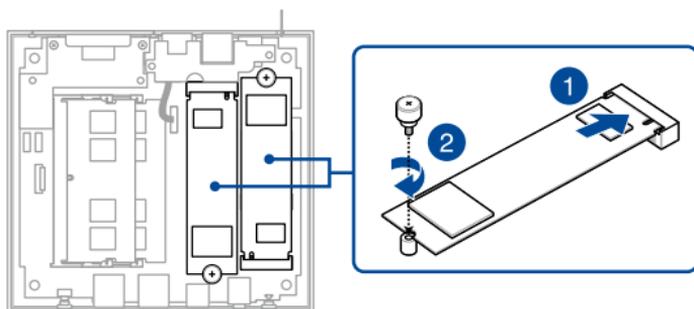


M.2 SSDを取り付ける

ミニPCのシャーシには、(2) M.2スロットが2つ搭載されています。

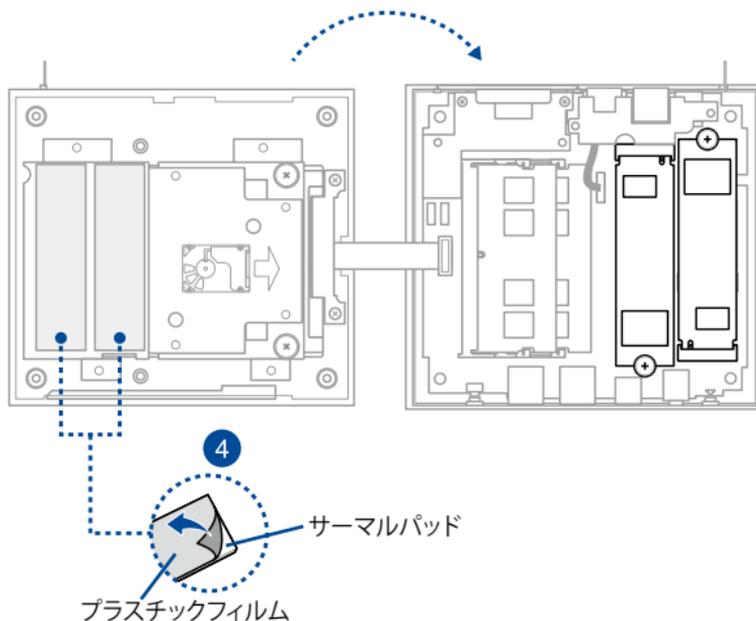
M.2 SSD をシャーシに取り付ける

1. 2280 M.2 SSDを本機内部の2つのスロットのいずれかに合わせて挿入します。
2. 2280 M.2 SSDのネジ穴部分を指でゆっくり押し下げ、付属のネジで固定します。



3. 他の2280 M.2 SSDを取り付ける際も、同じ手順で行います。

4. 底面カバーを取り付け直す前に、サーマルパッドからプラスチックフィルムを取り外してください、取り付けられている場合。



注意:

本Mini PCに使用されているサーマルパッドの仕様は以下の通りです:

厚さ: 2.0mm
サイズ: 66mm x 20mm
熱伝導率: > 1.2 W/mK
硬度 (Shore 00): < 30

- サーマルパッドをご自身で交換する場合は、お近くのASUSサービスパートナー (<https://www.asus.com/jp/support>) に交換用サーマルパッドの有無を確認してください。
- 交換部品の在庫状況は国によって異なる場合があります。

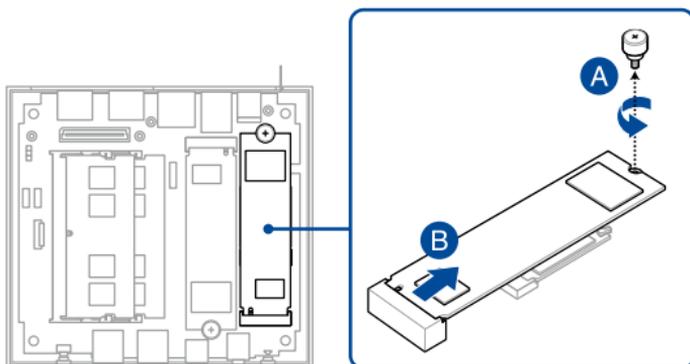
小心!上記仕様に合致するサーマルパッドに交換した場合でも、放熱性能にばらつきが生じる場合があります。M.2 SSDの破損を防ぐため、お近くのサービスセンターでサーマルパッドを交換してください。

ワイヤレスカードを取り付ける

注意:本機には2230ワイヤレス機器とBluetooth機器に対応のM.2 スロットが搭載されています。互換性のあるワイヤレス機器とBluetooth機器については、ASUSのオフィシャルサイトをご参照ください。

<https://www.asus.com/jp/>

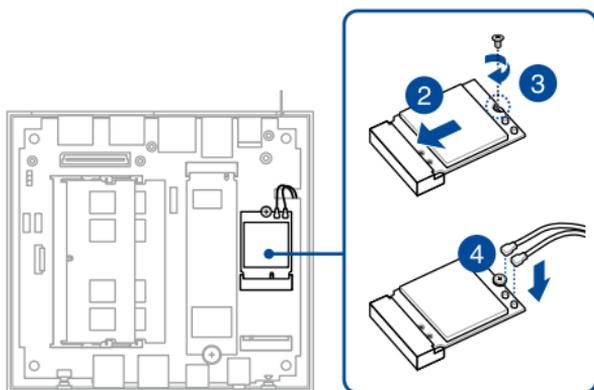
1. (オプション) M.2 SSDが取り付けられている場合は取り外します。M.2 SSDを取り外すには、ネジ穴(A)からネジを取り外し、M.2 SSD(B)を取り外します。



2. ワイヤレスカードをスタンドオフの上に丁寧に押し下げてください。
3. ネジ穴の上にワイヤレスカードをゆっくりと押し込み、付属のネジを使用して固定します。
4. (オプション) ワイヤレスカードにアンテナを接続します。

注意:

- ワイヤレスカードにアンテナを接続することにより、無線信号が強くなる場合があります。
 - アンテナがワイヤレスカードの所定の位置に収まると、カチッと音がします。
-



4

**TPM (トラステッドプラットフォーム
フォーム モジュール)**

TPM (トラステッド プラットフォーム モジュール) について

システムは、ファームウェアTPM (fTPM)とディスクリットTPM (dTPM)の2つのTPMオプションがあります。dTPMはオンボードチップで、モデルによってオンボードのdTPMチップの可用性が異なる場合があります。

注意:

- fTPMはデフォルトでサポートされていますが、有効化されていない場合があります。TPMの有効化については、<https://www.asus.com/jp/support/> を参照してください。
- dTPMはオプションで、一部の機種に搭載されています。

dTPMの搭載の有無は、以下の方法で確認することができます

- Windowsセキュリティアプリを使用する
 - a. **スタート>設定>更新とセキュリティ>Windowsセキュリティ>デバイスのセキュリティ**を選択します。
 - b. この画面に**セキュリティプロセッサ**の項目があるかどうか確認します。この画面に**セキュリティプロセッサ**の項目がない場合、このモデルにはdTPMが搭載されていないか、dTPMが無効になっている可能性があります。
- マイクロソフト管理コンソールを使用する
 - a. スタート>ファイル名を指定して実行、または**[Windowsキー]+[R]**を押します。
 - b. `tpm.msc` と入力して、**OK**を選択します。
 - c. TPMが使用可能であることを確認するメッセージが表示されたら、dTPMは使用可能で有効になっています。「互換性のあるTPMが見つかりません」というメッセージが表示された場合、このモデルにはdTPMが搭載されていないか、dTPMが無効になっている可能性があります。

TPMの詳細については、以下のFAQ(よくある質問)を参照してください。
<https://www.asus.com/jp/support/>

付録

安全に関する情報

本機はITの最新安全規格を満たすよう設計されており、それら基準を満たすことが実証されていますが、より安全にお使いいただくため、ご使用前には以下の安全に関する注意事項をよくお読みください。



- 電池を誤って飲み込まないように注意してください。化学やけどを起こす危険があります。
- この製品にはコイン / ボタン電池が含まれています。コイン / ボタン電池を誤飲すると、わずか 2 時間で内部の粘膜に重度の化学やけどを引き起こし、死に至ることもあります。
- 新しい電池および使用済みの電池は子どもの手の届かない所に保管してください。
- 電池収納部がしっかり閉まらない場合は、製品の使用を停止して、子どもの手の届かない所に保管してください。
- 電池を飲み込んだり体内に入ったことが考えられる場合は、直ちに医師の診察を受けてください。

リチウムバッテリーに付いての警告

RTC (Real Time Clock) バッテリーの交換は正しく行わないと破裂の原因となります。RTC バッテリーは製造元が指定するもの、またはそれに相当するものをご使用ください。RTC バッテリー廃棄の際は、製造元の指示に従ってください。RTC バッテリーの交換が必要な場合、弊社コールセンターにお問い合わせください。バッテリーの廃棄の際は、製造元の指示に従ってください。

分解禁止

お客様が本機を分解した場合は、保証の対象外となります

本機をセットアップする

- 本機を使用する前に、本マニュアルに記載の説明及び指示を全て読み、それに従ってください。
- 湿気のある場所および熱を発生する熱源のそばで本機を使用しないでください。
- 設置する際は安定した水平面に設置してください。
- ケースの開口部は通気孔です。紙、本、衣類、ケーブルまたはその他の物で通気孔を塞がないようにしてください。設置の際は、本体と壁などの間にスペースを空けて設置してください。また、通気孔に物を入れる等の行為はお止めください。
- 動作可能な温度環境は周囲温度 0℃～35℃の間です。
- 延長コードを使用する際は、接続した全てのデバイスの定格電流の総量が、延長コードの定格電流を超過しないようにしてください。
- この製品は、電源コードを使用して、アース付きコンセントに接続してください。
- 本機はラジエーターや身体から20cm以上離れた場所に設置し、操作する必要があります。

使用上の注意事項

- 電源コードを踏まないでください。また、物を乗せないでください。
- 本機に液体がかからないようにしてください。
- 本機の電源がオフのときも、微量の電流が流れています。本機のお手入れをする際は、必ず電源ケーブル、モデムケーブル、ネットワークケーブル等のケーブルを全て抜いてください。
- 以下のような技術的な問題が発生した場合は電源コードを抜き、公認の販売代理店あるいはコールセンターにご相談ください。
 - 電源コード/プラグが破損している。
 - 本機内部に液体が入った。
 - 本マニュアルの指示通りに操作してもシステムが正常に動作しない。
 - 本機が落下した、またはキャビネットが破損した。
 - システムのパフォーマンスに異変が生じた。

- デバイスの内側にある熱いコンポーネントに触れないでください。動作中は、火傷するほど熱くなるコンポーネントがあります。デバイスカバーを開く前に、デバイスをオフにして、電源を切断し、コンポーネントが冷めるまで約 30 分間待ちます。
- バッテリーを火中や加熱炉に投げ入れたり、機械的に潰したり切ったりすると、爆発することがあります；
- バッテリーを非常に高温の周囲環境に放置すると、爆発したり、可燃性の液体やガスが漏れることがあります；
- 非常に低い気圧の環境であれば、爆発したり、可燃性の液体やガスが漏れることがあります。

安全上のご注意

付属品は当該専用品です。他の機器には使用しないでください。機器の破損もしくは、火災や感電の原因となることがあります。

ご注意

筐体のコーティングについて

重要: 感電などを防ぐため、本機は絶縁性のあるコーティング材を使用しています(入出力ポート搭載部分を除く)。

電気・電子機器に含有される化学物質の表示 について



資源有効利用促進法では、JIS C 0950:2008 (J-Moss) の定める規格により、製造元に対し特定の電気・電子機器に含まれる化学物質の情報提供を義務付けています。J-Mossとは、電気・電子機器に含有される化学物質の表示に関するJIS規格の略称で、正式名称は「The marking when content other than exemption does not exceed reference value of percentage content (電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法)」です。なお、この規格は2008年8月1日より適用されています。

この規格に関する詳細情報は巻末の表、またはASUSのサイト (<http://green.asus.com/english/>) に記載の「The marking when content other than exemption does not exceed reference value of percentage content (電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法)」をご参照ください。

注意: コンテンツは全て英語表記です。

Regulatory notices

COATING NOTICE

IMPORTANT! To provide electrical insulation and maintain electrical safety, a coating is applied to insulate the device except on the areas where the I/O ports are located.

Federal Communications Commission Statement

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions:

- This device may not cause harmful interference, and
- This device must accept any interference received including interference that may cause undesired operation.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation.

This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with manufacturer's instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment to an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

FCC RF Caution Statement

WARNING! Any changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void your authority to operate the equipment.

FCC RF Exposure Information

This device meets the government's requirements for exposure to radio waves. This device is designed and manufactured not to exceed the emission limits for exposure to radio frequency (RF) energy set by the Federal Communications Commission of the U.S. Government. The exposure standard employs a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit set by the FCC is 1.6 W/kg. Tests for SAR are conducted using standard operating positions accepted by the FCC with the EUT transmitting at the specified power level in different channels. The FCC has granted an Equipment Authorization for this device with all reported SAR levels evaluated as in compliance with the FCC RF exposure guidelines. SAR information on this device is on file with the FCC and can be found under the Display Grant section of www.fcc.gov/oet/ea/fccid.

FCC 5.925-7.125 GHz Caution Statement

Operation of transmitters in the 5.925-7.125 GHz band is prohibited for control of or communications with unmanned aircraft systems.

HDMI Trademark Notice

The terms HDMI, HDMI High-Definition Multimedia Interface, HDMI trade dress and the HDMI Logos are trademarks or registered trademarks of HDMI Licensing Administrator, Inc.

Wireless Operation Channel for Different Domains

N. America	2.412-2.462 GHz	Ch01 through CH11
Japan	2.412-2.484 GHz	Ch01 through Ch14
Europe ETSI	2.412-2.472 GHz	Ch01 through Ch13

Declaration of compliance for product environmental regulation

ASUS follows the green design concept to design and manufacture our products, and makes sure that each stage of the product life cycle of ASUS product is in line with global environmental regulations. In addition, ASUS disclose the relevant information based on regulation requirements.

Please refer to <https://esg.asus.com/Compliance.htm> for information disclosure based on regulation requirements ASUS is complied with.

EU REACH and Article 33

Complying with the REACH (Registration, Evaluation, Authorization, and Restriction of Chemicals) regulatory framework, we publish the chemical substances in our products at ASUS REACH website at

<https://esg.asus.com/Compliance.htm>

EU RoHS

This product complies with the EU RoHS Directive. For more details, see <https://esg.asus.com/Compliance.htm>

Japan JIS-C-0950 Material Declarations

Information on Japan RoHS (JIS-C-0950) chemical disclosures is available at <https://esg.asus.com/Compliance.htm>

回収とリサイクルについて

使用済みのコンピューター、ノートパソコン等の電子機器には、環境に悪影響を与える有害物質が含まれており、通常のゴミとして廃棄することはできません。リサイクルによって、使用済みの製品に使用されている金属部品、プラスチック部品、各コンポーネントは粉碎され新しい製品に再使用されます。また、その他のコンポーネントや部品、物質も正しく処分・処理されることで、有害物質の拡散の防止となり、環境を保護することに繋がります。

Ecodesign Directive

European Union announced a framework for the setting of ecodesign requirements for energy-related products (2009/125/EC). Specific Implementing Measures are aimed at improving environmental performance of specific products or across multiple product types. ASUS provides product information at <https://esg.asus.com/Compliance.htm>.



禁止: 本機を通常ゴミとして廃棄しないでください。また、本機のコンポーネントはリサイクル性を考慮した設計を採用しております。製品のリサイクルについては、コールセンターにお問い合わせください。

EPEAT (Electronic Product Environmental Assessment Tool) registered products

The public disclosure of key environmental information for ASUS EPEAT registered products is available at <https://esg.asus.com/en/Ecolabel.htm>. More information about EPEAT program and purchaser guidance can be found on the EPEAT website www.epeat.net.

ENERGY STAR® Qualified Product

ENERGY STAR® is a joint program of the U.S. Environmental Protection Agency and the U.S. Department of Energy helping us all save money and protect the environment through energy efficient products and practices.



All ASUS products with the ENERGY STAR® logo comply with the ENERGY STAR® standard, and the power management feature is enabled by default. The monitor is automatically set to sleep within 10 minutes of user inactivity; the computer is automatically set to sleep within 30 minutes of user

inactivity. To wake your computer, click the mouse, press any key on the keyboard, or press the power button.

Please visit <https://www.energystar.gov> for detailed information on the ENERGY STAR® joint program, power management, and the benefits to the environment.

NOTE: ENERGY STAR® is NOT supported on FreeDOS and Linux-based operating systems.

Simplified EU Declaration of Conformity

ASUSTek Computer Inc. hereby declares that this device is in compliance with the essential requirements and other relevant provisions of Directive 2014/53/EU. Full text of EU declaration of conformity is available at <https://www.asus.com/support/>.

The WiFi operating in the band 5150-5350 MHz shall be restricted to indoor use for countries listed in the table below:

a. Low Power Indoor (LPI) Wi-Fi devices:

The device is restricted to indoor use only when operating in the 5945 to 6425 MHz frequency range in Belgium (BE), Bulgaria (BG), Cyprus (CY), Czech Republic (CZ), Estonia (EE), France (FR), Iceland (IS), Ireland (IE), Lithuania (LT), Germany (DE), Netherlands (NL), Spain (ES), Denmark (DK), Italy (IT), Sweden (SE), Switzerland (CH) & Slovenia (SI).

b. Very Low Power (VLP) Wi-Fi devices (portable devices):

The device is not permitted to be used on Unmanned Aircraft Systems (UAS) when operating in the 5945 to 6425 MHz frequency range in Belgium (BE), Bulgaria (BG), Cyprus (CY), Czech Republic (CZ), Estonia (EE), France (FR), Iceland (IS), Ireland (IE), Lithuania (LT), Germany (DE), Netherlands (NL), Spain (ES), Denmark (DK), Italy (IT), Sweden (SE), Switzerland (CH) & Slovenia (SI).

AT	BE	BG	CZ	DK	EE	FR
DE	IS	IE	IT	EL	ES	CY
LV	LI	LT	LU	HU	MT	NL
NO	PL	PT	RO	SI	SK	TR
FI	SE	CH	HR	UK (NI)		



Wi-Fi Network Notice

IMPORTANT! A Wi-Fi 6E/7 network card is available on selected models. The connectivity of Wi-Fi 6E/7 band may vary according to the regulation and certification of each country/region.

サービスとサポート

弊社の多言語 WEB サイトをご覧ください:
<https://www.asus.com/jp/support/>

